

14 暮らしを支える道路網の整備（街路整備事業）

都市計画道路「新町西町線」道路整備事業

■事業概要

本路線はJR土讃線を挟み国道195号線と高知山田線を結ぶ補助幹線道路として、南北交通の円滑化を図り、災害時の第3時緊急輸送道路に位置づけている。また、歩道がない狭隘な道路であるため通学路の安全対策として踏切の拡幅及び両側歩道を設置し、景観にも配慮したシンボルロードとして整備を行う。

■事業年度 平成25年度～令和5年度

（延長＝500m，幅員＝12.0m，車道2車線3m＋3m，両側歩道2.5m＋2.5m，施設帯0.5m＋0.5m）

■令和5年度事業費 45,000千円

※本工事（舗装工：L=260m 他）

狭隘道路の改善により南北交通の円滑化を図り、災害対策を重視した道路整備

